

立川ろう学校の活躍！



Tachikawa School for the Deaf

■「オンラインを活用した授業」

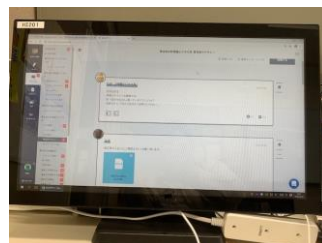
本校では、臨時休業が続く中、5月よりWeb会議ツールを活用し、幼児・児童・生徒の自宅学習支援を始めました。学校で所有するiPadとモバイルルーターをICT環境の整わない家庭に貸し出しを行う一方、学校で不足したiPadを武蔵台学園からお借りすることで実現しています。

使用したツールは「Webex」、教育用クラウドサービス「まなびポケット」、動画配信「YouTube」で、「Webex」では、毎日のHRや定期的な健康観察等の状況確認、一部授業での活用を行っています。「まなびポケット」では、小学部においては学習コンテンツの活用、中学部・高等部においては教材の提示やメッセージ機能を活用した授業を展開しています。「YouTube」等動画配信では、幼稚部においては絵本の読み聞かせや歌やダンスの自作動画を配信、小学部では音楽・国語・自立活動等の教科等で動画を配信、中学部・高等部では体育実技での動画配信を行っています。

当初は、onlineo子供・教員ともに3つのツールの操作方法の習得に戸惑うとともに、どのツールがどの授業で最適なのかをメッセージやWebex等で検証が必要でした。そして、教員間で相互に協力し合いながら様々な修正を行いつつ、1週間ほどで慣れ、授業として形が取れてきました。高等部生徒の反応は、「分かりやすい」「集中できる」「指示が文字化されていて良い」と高評価でしたが、一方で「目が疲れる」「確認に時間がかかる」「文字だけだと足りない時がある」「画面から手話がはみ出るときがある」など、解決するべき課題もまだまだあります。新しい形の授業にこれからも挑戦していきます。



高等部
Webexを使ったHR
手話と字幕(自動)で発信



まなびポケットでの授業(授業中)。教材の共有やメッセージの交換



幼稚部
YOUTUBEによる動画配信
(手洗い)



小学部 動画教材の作成
YOUTUBE やまなびポケットの教材として配信